



# Apple Watch Series 7の分解

Apple Watch Series 7の分解ビデオは前Appleエンジニアたちの協力の下、iFixitが行いました。外観上では普通のアップデートに見えるその深層を探ります。

作成者: Taylor Dixon



## はじめに

[video: <https://youtu.be/2lD2lIGLJzk>]

### ツール:

- [Heat Pad](#) (1)
- [トライポイントY000 ドライバー](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)

## 手順 1 — リペアビリティ



- Apple Watch Series 7のリペアビリティは6/10です。(10が最も修理しやすい指標 )
  - Watchの開口は難しいですが、温めて吸盤で持ち上げれば可能です。
  - Watchが開口できれば、ディスプレイとバッテリーの交換は比較的簡単です。
  - 極小のトライポイントネジがWatch全体にしようされているため、取り外し作業が大変で、管理には十分注意が必要です。
  - 数本の重要なフレックスケーブルがS7パッケージに直接半田付けされています。これが外れてしまった場合は、高度なマイクロソルダリングの技術が必要です。